

岐阜県大野町のインフラについて

橋梁 336 橋



トンネル 2 本



道路 420.9 km



水道 177.3 km





現状・課題・取組・今後の展望など

◎管内インフラの健全度(維持状況)

⇒橋梁でⅢ判定は1橋のみ
上水道の老朽化が深刻

◎財源不足への対応

⇒橋梁約75%について直営点検を実施し経費削減
⇒ 健全構造物の点検サイクル見直し(国への要望)

◎新技術の適用

⇒小規模橋梁が全体の90%を占めており、新技術の適用が課題

◎職員による小規模橋梁DIY補修の実施

現状・課題・取組・今後の展望など

◎若手土木技術職員の不足

→募集は行っているものの応募が少ない状況

特に20代、30代若手職員の不足

→定年延長と役職定年を見据えたOB技術職員の活用検討

◎インフラの撤去・集約

→橋梁の撤去・集約は地元の理解を得るのが困難

◎群マネの活用検討(行政区域によらない市町村連携)

※地域インフラ群再生戦略マネジメント

⇒今後のモデル地域の動向を参考に検討